

## 平成 30 年度九州考古学会総会プログラム

**第 1 日目 11 月 24 日 (土) 於：西南学院大学 西南コミュニティーセンター 受付開始 12:30～**

13:00～13:10 **開会式**

13:10～13:40 ①安部和城 ((公財)北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室)  
「北九州市における近代遺構について—明治時代を中心に—」

13:40～14:10 ②三阪一徳・谷直子・齋藤瑞穂 (九州大学埋蔵文化財調査室)  
「九州大学構内における近代遺跡の発掘調査とその意義」

14:10～14:20 **休憩**

14:20～14:50 ③山野ケン陽次郎 (熊本大学埋蔵文化財調査センター)  
「熊本大学構内遺跡における煉瓦建築の考古学的調査」

14:50～15:20 ④岡本武憲 (日南市教育委員会)・吉本正典・和田理啓 (宮崎県埋蔵文化財センター)  
「宮崎県日南市堀川運河の調査と整備」

15:20～15:30 **休憩**

15:30～16:00 ⑤今村結記 (鹿児島県立埋蔵文化財センター)「敷根火薬製造所跡の調査成果」

16:00～16:30 ⑥鼎丈太郎 (瀬戸内町教育委員会)「知られざる近代化遺産 久慈白糖工場跡」

16:30～16:40 **休憩**

16:40～17:40 **総会**

18:00～ **懇親会**〔於：西南学院大学 西南クロスプラザ〕

**第 2 日目 11 月 25 日 (日) 於：西南学院大学 西南コミュニティーセンター 受付開始 9:10～**

09:30～10:10 ⑦柳田康雄 (國學院大學)「福岡県今川遺跡の土器の時期区分と無文土器の併行関係」

10:10～10:50 ⑧輪内遼 (福岡大学科学研究費研究員)「近畿地方の権衡資料—弥生時代例の再検討—」

10:50～11:30 ⑨齊藤大輔 (山口大学人文学部)  
「後期古墳出土武装具の評価をめぐる諸問題—北部九州と東国の対比から—」

11:30～12:00 **ポスターセッション解説時間**

[1] 井大樹 (大分県立埋蔵文化財センター)  
「大分県中津市本耶馬溪町古戸遺跡出土の弥生時代前期土器について」

[2] 足立達朗<sup>1,2</sup>・田尻義了<sup>1,2</sup>・中野伸彦<sup>1,2</sup>・小山内康人<sup>1,2</sup>・中村安宏<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>九州大学アジア埋蔵文化財研究センター、<sup>2</sup>九州大学大学院比較社会文化研究院、<sup>3</sup>玉名市教育委員会)  
「玉名市・大原遺跡および塚原遺跡から出土した「今山系」石斧の地球科学的分析に基づく流通範囲の検討」

[3] 主税英徳<sup>1</sup>・中島恒次郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>基山町教育委員会、<sup>2</sup>NPO 法人基山の歴史と文化を語り継ぐ会)  
「平成 30 年 7 月西日本豪雨による特別史跡基肆城跡の被災状況」

[4] 朝岡俊也<sup>1</sup>・小嶋篤<sup>2</sup>・中島圭<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>福岡市経済観光文化局、<sup>2</sup>九州国立博物館、<sup>3</sup>朝倉市教育委員会)  
「川の歴史学—認識・調査・記録—」

12:00～13:00 **昼休み**

13:00～13:40 ⑩鈴木瑞穂（日鉄住金テクノロジー株式会社）

「砂鉄の地域特性から古代の鉄の流通を考える」

13:40～14:20 ⑪石川健（九州大学埋蔵文化財調査室）

「九州大学筑紫地区遺跡群出土瓦器焼成関連窯道具についての検討」

14:20～14:30 **休憩**

14:30～15:10 ⑫富田啓貴（九州大学大学院地球社会統合科学府）

「出土人骨からみた北部九州江戸時代人の健康状態」

15:10～15:50 ⑬太田智・武末純一（福岡大学人文学部）

「「住民参画」型の調査・研究・教育普及活動—福岡市南区柏原をケーススタディに—」

15:50～ **閉会式**